

# 学校教育「少人数学級の早期実現」「義務教育費国庫負担制度堅持・拡充」に係る意見書を採択



教育現場から国へ提出をお願いしている意見書です。柏崎市議会では毎年採択しています。教育行政からも教育現場からも要望していることを基礎自治体の議会として同じ方向を向き、後押ししていきたいものです。

## 議会報告会への参加、ありがとうございました（4/23~27）



年2回、市内中学校区12か所で開催しています。次回の報告会は11月13日（火）～16日（金）に開催する予定です。次回は議会からの報告が主ではなく、市民の皆様との意見交換をメインに行っていきます。詳細は後日お知らせしますが、大勢の皆様からお集まりいただきたいと思います。

## ○市内2か所目の資源物リサイクルセンターが西本町の旧消防分遣所跡地に開設されます。

9月5日（水）より回収を始める予定です。土曜日と日曜日は9:00～18:00、水曜日は9:00～13:00の開設です。回収品目は現在と同じ16品目です。

6月9日、私の後援会員でもあり、柏崎植物友の会の会長である河合三喜雄先生の講演を聞く機会がありました。演題は「源氏物語の植物」でした。源氏物語は紫式部が著した有名な古典です。その源氏物語を、河合先生はただ読み解くだけではなく、その中に出てくる「植物」に焦点をあてて研究したのです。例えば、「サクラ」の名前は物語中に73回出てきて、それもヤマトザクラやサトザクラなどいくつもあり、詠まれている歌は19首ある、などです。河合先生はこの成果を「源氏物語の植物」として一冊の書籍にまとめられました。今まであまり注目されなかつたところに視点をあてて研究すると新たな発見が得られ、面白さも広がっていきます。

6月20日に防災の研修に参加しました。そこでは「下水道」に注目した防災あるいは被災後の下水の状況について勉強しました。被災直後には、飲み物や食べ物、寝る場所、あるいは避難所運営などにはすぐに思いがいくのでしょうか、下水となるとその注目優先度はあまり高くないようです。しかし、被災後しばらくするとその重要性を痛感することになります。被災してからだけではなく、日頃から下水の構造などにも視点をあてた防災の準備をしておきたいと思いました。

この二つの話では、今まであまり意識せずに、見てきたことややつてきることを、視点を変えて考えることがいかに大切であるかを改めて気づかせてもらうことができました。そうすることでまた興味深さも増し、さらに重要な発見があるものだと思いました。

つぶやき  
重野正毅



先日長男からの電話を家内  
が受けたところ、見る見るうちに顔がほころんでいきました。子どもが授かったという

神社と一緒に参りに行こうと思います。おじいちゃんデビューの日もそう遠くありません。

# 人を、まちを、未来を、つなげる 重野まさき通信

第14号 平成30年7月12日発行  
発行：重野まさき後援会  
事務所：〒945-0072 柏崎市北園町19-47  
連絡先：☎0257-24-1671  
発行責任者：入澤 稔（後援会内部討議資料）

## 北園町の星 重野議員

重野まさき後援会員 北園町町内会長 今井 廣一



重野議員としては議員生活も3年が過ぎました。市政発展のために日々活躍なさっておられることは皆様もご承知のことだと思います。一方で重野議員は北園町の住民であり、町内成年会に所属しており、その他にも町内会の顧問として町内発展のためにも多大なるご協力をいただいております。

重野議員の性格は温厚で大変な勉強家で行動力があり、町内のいろいろなトラブルや困っていること、市への要望、等々相談にのってください、スピーディに解決をしていただけております。町内発展のためには絶対に欠かせない存在です。本当に重野議員は北園町の昼夜に輝く大きな星のような存在です。私も心強く、いつも感謝しております。

町内一丸となり、応援したいと思います。

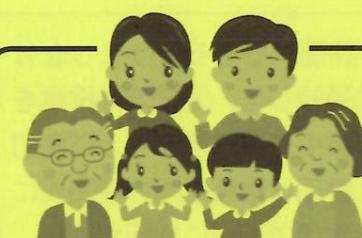
## 6月定例会議終了

### 今回の重野議員の一般質問

#### 1 子どもたちの安全確保における情報の共有と学校等の関わりについて

5月に新潟市で発生した不審者による不幸な事件、6月18日に大阪で発生した震度6弱の地震によるブロック塀の倒壊による犠牲、など痛ましい事件や事故が立て続け起こりました。日頃からご自身の生活圏の安全確保点検をしたり、お一人お一人の防災・防犯意識を高めるとともに、その輪を広げていってほしいと思います。

特にブロック塀の危険がクローズアップされています。学校や公共施設以外の一般住宅でも使われているところもあります。この機会に町内会や近所の方同士で点検してみてください。



（質問の要旨）子どもたちの安全確保と併せて市民の安心安全な生活を維持していくための第一段階は正確な情報の共有である。自治体として、正確で適切な市民への情報発信の在り方をどう考えているのか。また、情報の受け手としてのコミセンや学校が、情報を受けた後の行動の在り方の統一の必要性など、柏崎市としての見解を伺う。



「重野まさき後援会」への入会を募集しています。ホームページからも入会できます。

ホームページ <https://www.masakishigeno.com> メール [info@m-shigeno.net](mailto:info@m-shigeno.net)

後援会事務所 ☎0257-24-1671 ★重野正毅はフェイスブックもしています★

市長答弁は次ページ

**(市長答弁抜粋)** 不審者情報は登録した方に市の安全防犯情報メールで周知している。学校やコミニセンへはファックスで通知しているが、地域ごとに防犯活動の内容が異なっており、全市同じレベルで意識や行動を統一させることは現実問題として難しいので、各学校やコミニセン単位での取り組みに任せている。保護者等へも情報をタイムラグなく届けられるように工夫していく。

## 2 学校の部活動と社会体育の在り方について

**(質問の要旨)** 中央教育審議会からの通知では「部活動について」は、「学校の業務だが必ずしも教師が担う必要のない業務」となっていた。成長期初期における子供たちの運動環境を考えるとき、第一に優先されるものは子供たちの健康や健全育成である。柏崎市が受け止めている、中学校の部活動と社会体育の在り方について伺う。



**(教育長答弁抜粋)** 5月には「新潟県部活動の在り方に係わる方針」が出された。これを踏まえ柏崎市でも「学校における運動部活動の在り方に係わる指針」を今年の秋をめどに策定する。これまで情熱をもって熱心に部活動に取り組んできた顧問の先生方の指導が、生徒の心身の成長や学校生活の充実感を支えてきたことは言うまでもない。指針の策定により、部活動が生徒・教職員にとって、より魅力あるものにしていく。また、ジュニアスポーツ等の社会体育が、生涯にわたってスポーツに親しむ基礎を培う取り組みとなるためにはどうあるべきか、関係する競技団体等と検討を進めたい。



## 3 道徳科の指導と評価について

**(質問の要旨)** 道徳科の評価は、道徳性が養われたかどうかということになる。その評価としては、個人内評価をして「記述」で表すということになる。すでに小学校ではスタートしている教育活動ではあるが、評価方法など、評価の在り方についての共通理解と同一取り組みを確認していくことが必要だと考える。教育委員会の見解を伺う。

柏崎市で採用された小学校の道徳の教科書（1年生用）

**(教育長答弁抜粋)** それぞれの教職員が同一の情報共有をしながら均一的な評価ができるようにならなければならないと考える。道徳科における評価について次の4点を市内の小学校に通知した。  
①評価は授業を行った結果として学習状況や道徳性の成長の様子を見るものである。道徳科の授業中の発言等をもとに適切に評価を行う。  
②指導要録の様式は市教育委員会が指定した様式を使用する。  
③評価は前期後期の通知表に所見を記述するのが望ましい。  
④通知表に道徳科の評価を記述するかどうかは各学校で適切に判断する。

## 9月定例会議の予定

9月5日（水）～10月10日（水）

9月10日（月）・11日（火）が一般質問



## 重野議員の「教育」に関わる一般質問のまとめ

重野議員は初当選以来、一般質問で「教育関係」について柏崎市の考え方や取り組みを質しています。これまでの教育に関する質問項目をまとめました。

教育の目的は「人格の完成」とされています。その達成のために、教育活動についての考え方や方法など様々な視点から切り込んだ質問をしています。「教育は未来への先行投資」と言われています。柏崎市の教育の実態を市民に聞いていくとともに、柏崎の将来を担う子どもたちの教育環境を整備し、さらなる発展を期するためには重野議員の存在は大変大きいものです。

（＊以下は質問や提案したことであり、すべてが実現されたものということではありません）

### ◎部活動の在り方、スポーツ振興について

- 部活動と社会体育の在り方
- 部活動の外部委託
- 潮風公園のランニングコースの整備

### ◎学力の向上と望ましい学習状況の定着、子どものメディア利用について

- 全国学力学習状況調査の結果から見えるもの
- 中学校メディア宣言

### ◎子どもたちの安全確保について

- 通学路の整備
- 命の教育、危機回避能力
- 情報の共有と学校の関わり

### ◎家庭の教育費への補助、市の教育制度や取り組みについて

- 3子以上の家庭への給食費補助
- 英語検定受験料の補助
- 指導補助員の学校兼務
- 生ごみ処理機の導入
- 小学生お仕事体験塾
- 大学の入試改革に合わせた教育活動の取組

### ◎教職員の資質向上について

- 柏崎市の人権教育
- 柏崎市のキャリア教育の充実
- 柏崎市のICT教育の充実と機器の整備
- LGBTの理解促進
- ESDと柏崎の教育
- 道徳科の指導と評価
- 新学習指導要領の実施に向けての着実な準備
- 柏崎が大好きな子どもの育成

### ◎特別支援、不登校への支援について

- 不登校児への学習支援
- 不登校経験者等への就労支援
- 柏崎市の通級指導教室の充実に向けて

### ◎学校支援地域本部事業、学校の統廃合について

- 学校支援地域本部事業の在り方と市の関わり
- 柏崎市的小中学校の統廃合の方向

### ◎小中学校のフッ化物洗口について

- 柏崎市の児童生徒の虫歯の状況とフッ化物洗口は必要なのか

\*防災・防犯の強化に向けての提言も行なっています。

